



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社 積水工機製作所
 コード番号 6487 URL <http://www.sekisuishouki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢澤 征一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 浜田 洋介 (TEL) 072(858)1121
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	4,344	34.9	△260	—	△265	—	△1,045	—
23年3月期第3四半期	3,221	△20.1	△432	—	△401	—	△430	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △1,047百万円(—%) 23年3月期第3四半期 △433百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年3月期第3四半期	円 銭 △112.71	円 銭 —
23年3月期第3四半期	円 銭 △46.43	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第3四半期	百万円 6,022	百万円 2,195	% 36.5
23年3月期	7,791	3,242	41.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,195百万円 23年3月期 3,242百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100	9.9	△170	—	△180	—	△980	—	△105.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 ()、除外 — 社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期3Q	9,350,000株	23年3月期	9,350,000株
24年3月期3Q	73,901株	23年3月期	72,677株
24年3月期3Q	9,276,099株	23年3月期3Q	9,277,869株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 受注の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、売上高は前年同期を上回り、営業損益、経常損益とも前年同期に比べ改善しましたが、厳しい価格競争が続く中、損失計上のやむなきに至っております。四半期純損益につきましては、昨年9月末にて関東地区生産拠点である結城工場の操業を停止したことによる固定資産の減損損失等の影響もあり損失が拡大いたしました。主力の金型部門の受注につきましては、第2四半期以降、主要顧客である自動車メーカー各社の新車開発需要は徐々に回復に向かい、第3四半期までの累計では前年同期比2.2%増加いたしました。産業機器部門の受注につきましては、第1四半期以降、国内主要顧客からの引合いが低調に推移しており、累計は前年同期比29.6%減少いたしました。当社グループの累計受注高は4,296百万円と前年同期に比べて9.5%減少いたしました。

第3四半期までの売上高は金型部門が前年同期に比べ28.3%増加し、産業機器部門は53.8%増加いたしました。この結果、当社グループの売上高は4,344百万円と前年同期を34.9%上回る実績となりました。損益については、変動原価、固定費等の削減に取り組んでいますが、営業損失260百万円（前年同期は432百万円の損失）、経常損失265百万円（前年同期は401百万円の損失）、四半期純損失は1,045百万円（前年同期は430百万円の純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ1,769百万円減少し、6,022百万円となりました。主な内訳は資産側においては、流動資産が1,182百万円、固定資産が586百万円減少しました。流動資産は現金預金の減少399百万円と売上債権の減少599百万円が主なものです。固定資産は結城工場の減損損失462百万円が主なものです。負債側においては、流動負債は591百万円減少しました。仕入債務の減少684百万円が主なものです。純資産は四半期純損失の計上等により前連結会計年度末に比べ1,047百万円減少し、2,195百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当社グループに関連する金型市場は、国内自動車メーカー各社の新車開発需要の引合いは増加傾向にあります。一方、産業機器市場の主要顧客からの引合いは低調に推移しています。このような中、当社グループは下半期の連結損益の黒字化を最優先課題として取り組んでおり、計画達成に向け引き続き努力してまいります。当期の通期連結業績予想については、平成23年11月11日公表の第2四半期決算短信に記載のとおり、変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	855,841	456,435
受取手形及び売掛金	2,323,682	1,724,455
仕掛品	649,220	579,506
原材料及び貯蔵品	34,306	30,071
繰延税金資産	94,449	17,961
その他	64,449	29,066
貸倒引当金	△5,500	△4,000
流動資産合計	4,016,449	2,833,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	864,563	645,251
機械装置及び運搬具（純額）	1,023,734	794,876
土地	1,631,098	1,529,436
建設仮勘定	42,148	40,704
その他（純額）	27,464	20,092
有形固定資産合計	3,589,009	3,030,361
無形固定資産		
ソフトウェア	57,890	46,559
その他	5,923	4,715
無形固定資産合計	63,814	51,275
投資その他の資産		
繰延税金資産	13,629	20
その他	130,004	128,134
貸倒引当金	△21,214	△21,214
投資その他の資産合計	122,419	106,940
固定資産合計	3,775,243	3,188,577
資産合計	7,791,693	6,022,072

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,127,571	1,443,194
短期借入金	1,488,360	1,688,533
未払法人税等	11,292	6,955
賞与引当金	81,500	42,264
災害損失引当金	14,000	—
その他	336,957	286,821
流動負債合計	4,059,681	3,467,769
固定負債		
長期借入金	300,000	165,000
長期未払金	45,335	44,210
リース債務	137,490	123,372
繰延税金負債	—	24,122
退職給付引当金	6,542	2,546
固定負債合計	489,368	359,251
負債合計	4,549,049	3,827,020
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,613,000	1,613,000
資本剰余金	831,151	831,151
利益剰余金	811,985	△233,633
自己株式	△17,223	△17,370
株主資本合計	3,238,913	2,193,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,730	1,904
その他の包括利益累計額合計	3,730	1,904
純資産合計	3,242,643	2,195,052
負債純資産合計	7,791,693	6,022,072

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	3,221,883	4,344,969
売上原価	3,171,538	4,141,758
売上総利益	50,344	203,210
販売費及び一般管理費	482,823	463,713
営業損失(△)	△432,479	△260,502
営業外収益		
受取配当金	538	946
仕入割引	1,436	1,981
助成金収入	43,938	4,112
その他	3,714	3,457
営業外収益合計	49,627	10,497
営業外費用		
支払利息	17,805	13,725
売上割引	195	749
その他	239	561
営業外費用合計	18,240	15,036
経常損失(△)	△401,091	△265,041
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,696	—
災害損失引当金戻入額	—	10,768
特別利益合計	1,696	10,768
特別損失		
減損損失	—	462,508
退職特別加算金	5,563	163,446
退職給付制度一部終了損	—	24,489
転進支援費用	—	20,460
固定資産除売却損	46,419	—
投資有価証券評価損	12,368	—
特別損失合計	64,351	670,904
税金等調整前四半期純損失(△)	△463,745	△925,178
法人税、住民税及び事業税	4,871	4,715
法人税等調整額	△37,804	115,726
法人税等合計	△32,932	120,441
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△430,812	△1,045,619
四半期純損失(△)	△430,812	△1,045,619

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△430,812	△1,045,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,190	△1,825
その他の包括利益	△2,190	△1,825
四半期包括利益	△433,003	△1,047,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△433,003	△1,047,444

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整	合計
	金型	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,396,901	824,981	3,221,883	—	3,221,883
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,396,901	824,981	3,221,883	—	3,221,883
セグメント損失(△)	△392,662	△39,816	△432,479	—	△432,479

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整	合計
	金型	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,076,272	1,268,696	4,344,969	—	4,344,969
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,076,272	1,268,696	4,344,969	—	4,344,969
セグメント損失(△)	△205,872	△54,630	△260,502	—	△260,502

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業損失は一致しています。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間において、1,045,619千円の四半期純損失を計上したため、株主資本が前連結会計年度末に比べて同額減少し、2,193,147千円となりました。

4. 補足情報

(1) 受注の状況

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
金型	3,058,904	2.2	1,450,775	△10.0
産業機器	1,237,365	△29.6	826,451	△55.3
合計	4,296,269	△9.5	2,277,226	△34.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しています。
2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。